

ゴルフ場で使用される農薬に係る平成 31 年度水質調査結果について

1. 経緯

環境省は、ゴルフ場における農薬使用の適正化を推進し、公共用水域の水質汚濁の防止を図る観点から、平成 2 年 5 月に、ゴルフ場の排出水の農薬濃度に係る上限としての水濁指針値を定め、「ゴルフ場で使用される農薬による水質汚濁の防止に係る暫定指導指針」を策定しました。

平成 29 年 3 月には、水濁指針値に加え、生態系保全の観点から水産動植物被害の防止のための水産指針値を新たに定め、「ゴルフ場で使用される農薬による水質汚濁の防止及び水産動植物被害の防止に係る指導指針」（以下、「指導指針」という。なお、指導指針は、農薬取締法の改正に伴い、令和 2 年 3 月に、「ゴルフ場で使用される農薬による水質汚濁の防止及び水域の生活環境動植物の被害防止に係る指導指針」に改正。）を策定しました。

都道府県等においては、指導指針に基づき、ゴルフ場で使用される農薬について調査、指導が行われています。

環境省では、平成 2 年度から、地方自治体等が実施したゴルフ場排水等の水質調査結果を取りまとめており、この度、平成 31 年度の調査結果を取りまとめました。

2. 平成 31 年度水質調査結果の概要

[1] 調査が実施された都道府県数：47

[2] 調査対象となったゴルフ場数：1,607 か所

[3] 調査対象農薬数：231 農薬（209 成分）

（塩違い等化学的構造の一部に違いはあるものの、環境中で同一の成分となる農薬については、複数の農薬を 1 つの成分として指針値を設定しているものがある）

[4] 総検体数：41,962 検体

[5] 水濁指針値超過検体数：0 検体（別表 1、2 のとおり）

[6] 水産指針値超過検体数：8 検体（別表 1、2 のとおり）

※評価に用いた指針値は令和 2 年 3 月 27 日時点のものです。

3. 調査結果を踏まえた対応

排水口調査の結果、水産指針値を超過した事例が見られたこと、また、分析において定量下限値が指針値を上回っており、指針値超過の有無が不明な事例が見られたことから、ゴルフ場関係者に対し、農薬の使用に関する注意喚起を改めて実施するとともに、定量下限値に留意して分析を行うよう、都道府県に求めることとします。

(別表1)都道府県別の水質調査結果^{注1}

都道府県	調査ゴルフ場数	調査対象農業数	総検体数 ^{注2}	うち排水口 調査検体数	指針値超過検体数 ^{注3}		超過不明 検体数 ^{注4}
					水濁	水産	
北海道	111	72	1219	320	0	0	0
青森県	15	59	372	213	0	0	0
岩手県	24	78	220	59	0	0	0
宮城県	23	54	377	58	0	0	0
秋田県	16	48	102	17	0	0	0
山形県	5	33	123	9	0	0	3
福島県	26	101	1187	521	0	0	78
茨城県	112	131	3263	1205	0	2	5
栃木県	102	136	2830	741	0	0	22
群馬県	67	111	1096	138	0	0	5
埼玉県	102	125	3966	1199	0	0	48
千葉県	41	127	835	480	0	0	0
東京都	20	85	500	330	0	0	0
神奈川県	49	91	1201	560	0	0	0
山梨県	39	91	495	109	0	0	0
長野県	65	140	2743	156	0	0	8
新潟県	42	83	1025	237	0	0	18
富山県	15	66	297	297	0	0	4
石川県	24	65	256	78	0	0	0
福井県	14	68	195	44	0	0	0
岐阜県	37	51	176	57	0	0	0
静岡県	15	83	455	363	0	0	3
愛知県	20	96	246	54	0	0	3
三重県	45	71	537	73	0	0	1
滋賀県	45	62	526	121	0	0	0
京都府	30	127	1113	541	0	0	0
大阪府	39	120	943	306	0	3	0
兵庫県	145	182	7839	910	0	0	0
奈良県	24	55	889	0	－	－	－
和歌山県	3	40	180	0	－	－	－
鳥取県	2	9	8	0	－	－	－
島根県	8	39	235	20	0	0	0
岡山県	37	97	1487	243	0	1	12
広島県	8	98	768	768	0	0	0
山口県	3	26	29	29	0	0	0
徳島県	14	21	129	34	0	1	0
香川県	18	39	262	8	0	0	0
愛媛県	26	24	52	0	－	－	－
高知県	9	25	117	0	0	0	0
福岡県	9	54	178	46	0	0	0
佐賀県	14	72	504	162	0	1	8
長崎県	21	93	545	150	0	0	0
熊本県	37	104	1104	59	0	0	2
大分県	26	66	410	41	0	0	0
宮崎県	29	60	267	33	0	0	0
鹿児島県	26	104	588	127	0	0	3
沖縄県	6	39	73	0	－	－	－
全国計	1,607	231	41,962	10,916	0	8	224

注1：水質調査結果には、都道府県から報告のあった市町村、ゴルフ場等の実施分を含む。

注2：総検体数には、調整池や場外の水域等で採取されたものを含む。

注3：指針値超過検体数の「－」は、排水口での調査検体がないもの。

注4：分析の定量下限値が指針値を上回っていたため、指針値超過の有無が不明な検体数。

224検体は、すべて水産指針値で不明である。

(別表2)農薬別の水質調査結果(排水口)

農薬名		調査検体数	検出濃度範囲 ($\mu\text{g/L}$) ^{注1}	検出検体数	指針値($\mu\text{g/L}$) ^{注2}		指針値超過検体数		超過不明 検体数 ^{注4}
					水濁	水産	水濁	水産	
1	2, 4-Dイソプロピルアミン塩又は 2, 4-PAイソプロピルアミン塩、 2, 4-Dジメチルアミン塩又は 2, 4-PAジメチルアミン塩及び 2, 4-Dナトリウム塩一水化物又は 2, 4-PAナトリウム塩一水化物 (含 2,4-D 又は 2,4-PA(酸)) (3農薬: 2, 4-D)	2	N.D.	0	260	98,000	0	0	0
2	EPN	14	N.D.	0	37	0.50	0	0	0
3	MCPAイソプロピルアミン塩、 MCPAエチル及び MCPAナトリウム塩 (3農薬: MCPA)	50	N.D. ~ 1	2	51	81,000	0	0	0
4	アシュラムナトリウム塩又はアシュラム	791	N.D. ~ 100	124	10,000	90,000	0	0	0
5	アセタミプリド	42	N.D.	0	1,800	25	0	0	6
6	アセフェート	40	N.D. ~ 0.31	1	63	55,000	0	0	0
7	アゾキシストロビン	529	N.D. ~ 20	56	4,700	280	0	0	26
8	アトラジン	30	N.D. ~ 3	4	未審議	1,500	0	0	0
9	アミカルバゾン	7	N.D. ~ 8	3	420	1,800	0	0	0
10	アミスルブロム	29	N.D.	0	2,000	36	0	0	1
11	アメトクトラジン	19	N.D.	0	71,000	64	0	0	0
12	アラクロール	20	N.D. ~ 28	2	200	47	0	0	0
13	イソキサチオン	63	N.D.	0	50	0.20	0	0	17
14	イソキサベン	24	N.D.	0	1,300	1,300	0	0	0
15	イソプロカルブ又はMIPC	8	N.D.	0	100	24	0	0	0
16	イソプロチオラン	82	N.D.	0	2,600	9,200	0	0	0
17	イブロジオン	100	N.D. ~ 3	1	3,000	1,800	0	0	0
18	イプロベンホス又はIBP	11	N.D.	0	930	2,700	0	0	0
19	イマゾスルフロン	18	N.D. ~ 4.5	3	未審議	6,900	0	0	0
20	イミダクロプリド	94	N.D. ~ 3	3	1,500	19	0	0	12
21	イミノクタジン酢酸塩及び イミノクタジンアルベシル酸塩 (2農薬: イミノクタジン)	193	N.D. ~ 6	1	60	27	0	0	0
22	イミベンコナゾール	6	N.D.	0	260	180	0	0	0
23	インダジフラム	43	N.D.	0	500	710	0	0	0
24	ウニコナゾールP	8	N.D.	0	420	5,600	0	0	0
25	エスプロカルブ	8	N.D.	0	200	150	0	0	0
26	エテホン	2	N.D.	0	未審議	71,000	0	0	0
27	エトキシスルフロン	38	N.D.	0	1,400	3,000	0	0	0
28	エトフェンブロックス	37	N.D.	0	820	6.7	0	0	7
29	エトベンザニド	61	N.D.	0	1,100	780	0	0	0
30	エンドタールニカリウム塩及び エンドタールニナトリウム塩 (2農薬: エンドタール)	1	N.D.	0	230	18,000	0	0	0
31	オキサジアルギル	63	N.D.	0	200	73	0	0	0
32	オキサジクロメホン	146	N.D.	0	240	8,300	0	0	0
33	オキシテトラサイクリン	14	N.D. ~ 0.001	2	700	840	0	0	0
34	オキシ銅又は有機銅	143	N.D. ~ 19	25	200	18	0	1	10
35	オキスポコナゾールフマル酸塩	1	N.D.	0	790	2,500	0	0	0
36	オキソリニック酸	1	N.D.	0	550	4,500	0	0	0
37	オリサストロビン	1	N.D.	0	1,300	1,200	0	0	0
38	オリザリン	11	N.D.	0	未審議	750	0	0	0
39	オレイン酸ナトリウム	1	N.D.	0	未審議	23,000	0	0	0
40	カスガマイシン一塩酸塩又はカスガマイシン	1	N.D.	0	2,500	66,000	0	0	0
41	カズサホス	9	N.D.	0	6.6	2.5	0	0	0
42	カフェンストロール	74	N.D. ~ 5	8	70	20	0	0	0
43	カルタップ	8	N.D.	0	未審議	160	0	0	0
44	カルバリル又はNAC	8	N.D.	0	未審議	16	0	0	0
45	カルフェントラゾンエチル	4	N.D.	0	700	130	0	0	0
46	キノクラミン又はACN	39	N.D.	0	55	63	0	0	0
47	キャプタン	78	N.D.	0	2,000	26	0	0	8
48	クミルロン	15	N.D.	0	200	900	0	0	0
49	グリホサートアンモニウム塩、 グリホサートイソプロピルアミン塩、 グリホサートカリウム塩及び グリホサートナトリウム塩 (4農薬: グリホサート)	27	N.D. ~ 4	1	26,600	62,000	0	0	0
50	グルホシネート及びグルホシネートPナトリウム塩 (2農薬: グルホシネート)	1	N.D.	0	240	100,000	0	0	0
51	クレソキシムメチル	11	N.D.	0	9,500	160	0	0	0
52	クロチアニジン	524	N.D. ~ 17	83	2,500	28	0	0	11
53	クロマフェノジド	1	N.D.	0	7,100	970	0	0	0
54	クロラントラニリブロール	215	N.D. ~ 2	9	6,900	29	0	0	9

農薬名		調査検体数	検出濃度範囲 ($\mu\text{g/L}$) ^{注1}	検出検体数	指針値($\mu\text{g/L}$) ^{注2}		指針値超過検体数		超過不明 検体数 ^{注4}
					水濁	水産	水濁	水産	
55	クロリムロンエチル	45	N.D. ～ 4	3	2,000	37	0	0	0
56	クロルピリホス	46	N.D.	0	20	0.46	0	0	18
57	クロルフタリム	2	N.D.	0	69	150	0	0	0
58	クロルフルアズロン	95	N.D. ～ 0.2	1	870	0.29	0	0	1
59	クロルプロファム又はIPC	4	N.D.	0	1,000	3,700	0	0	0
60	クロタロニル又はTPN	263	N.D. ～ 6	2	470	80	0	0	2
61	シアゾファミド	91	N.D. ～ 8	2	4,500	88	0	0	3
62	シアナジン	12	N.D.	0	1.4	290	0	0	0
63	シアントラニリプロール	12	N.D.	0	250	18	0	0	0
64	ジウロン又はDCMU	8	N.D.	0	未審議	250	0	0	0
65	ジカンバ又はMDBA、 ジカンバジメチルアミン塩又は MDBAジメチルアミン塩及び ジカンバカリウム塩又はMDBAカリウム塩 (3農薬:MDBA)	57	N.D. ～ 2.3	1	9,300	88,000	0	0	0
66	シクラニリプロール	32	N.D. ～ 6	6	310	77	0	0	0
67	シクロスルファムロン	176	N.D. ～ 2	13	800	35	0	0	4
68	ジクロベニル又はDBN	8	N.D.	0	200	1,500	0	0	0
69	ジチオビル	106	N.D. ～ 0.8	1	95	560	0	0	0
70	ジノテフラン	3	N.D.	0	5,800	120	0	0	0
71	シハロトリン	7	N.D.	0	未審議	0.081	0	0	2
72	シハロホップブチル	8	N.D.	0	未審議	330	0	0	0
73	ジフェノコナゾール	86	N.D. ～ 20	4	250	750	0	0	0
74	シプロコナゾール	110	N.D. ～ 17	6	300	20,000	0	0	0
75	シプロジニル	8	N.D.	0	710	27	0	0	0
76	シマジン又はCAT	54	N.D. ～ 1.2	1	30	1,700	0	0	0
77	シメコナゾール	38	N.D.	0	220	14,000	0	0	0
78	ジメタメトリン	8	N.D.	0	250	120	0	0	0
79	ジメトエート	8	N.D.	0	未審議	2,000	0	0	0
80	シメトリン	8	N.D.	0	未審議	62	0	0	0
81	シラフルオフェン	8	N.D.	0	2,900	0.67	0	0	0
82	ジラム	61	N.D.	0	未審議	9.6	0	0	0
83	ストレプトマイシン硫酸塩 又はストレプトマイシン	11	N.D.	0	未審議	4,100	0	0	0
84	スピネトラム	4	N.D.	0	630	3,100	0	0	0
85	ダイアジノン	113	N.D. ～ 2	4	50	0.77	0	2	22
86	ダイムロン	8	N.D.	0	7,900	420	0	0	0
87	チアクロプリド	31	N.D. ～ 6	1	310	36	0	0	0
88	チアジニル	1	N.D.	0	1,000	1,600	0	0	0
89	チアメトキサム	120	N.D. ～ 10	16	470	35	0	0	18
90	チウラム	187	N.D.	0	200	100	0	0	0
91	チオジカルブ	144	N.D. ～ 2.2	1	800	27	0	0	8
92	チオファネートメチル	111	N.D. ～ 4	4	3,000	1,000	0	0	0
93	チオベンカルブ又はベンチオカーブ	26	N.D.	0	200	260	0	0	0
94	チフェンスルフロンメチル	3	N.D.	0	250	64,000	0	0	0
95	チフルザミド	267	N.D. ～ 40	81	370	1,400	0	0	0
96	テトラコナゾール	70	N.D.	0	100	2,800	0	0	0
97	テトラジホン	3	N.D.	0	340	60	0	0	0
98	テニルクロール	8	N.D.	0	未審議	170	0	0	0
99	テブコナゾール	224	N.D. ～ 70	13	770	2,600	0	0	0
100	テブフェノジド	45	N.D.	0	420	830	0	0	0
101	トラロメトリン	1	N.D.	0	190	0.063	0	0	0
102	トリアジフラム	74	N.D. ～ 5	2	230	2,500	0	0	0
103	トリクロビルトリエチルアンモニウム (含トリクロビル(酸))	80	N.D. ～ 13.86	2	60	86,000	0	0	0
104	トリクロビルプトキシエチル	7	N.D.	0	60	900	0	0	0
105	トリクロルホン又はDEP	31	N.D.	0	50	1.1	0	0	6
106	トリシクラゾール	8	N.D.	0	1,000	21,000	0	0	0
107	トリネキサパックエチル	42	N.D. ～ 0.001	1	150	57,000	0	0	0
108	トリフルミゾール	30	N.D.	0	390	860	0	0	0
109	トリフルラリン	8	N.D.	0	630	240	0	0	0
110	トリフロキシストロビン	21	N.D. ～ 2	1	1,000	15	0	0	0
111	トリフロキシスルフロンナトリウム塩	33	N.D. ～ 2.3	3	未審議	280	0	0	0
112	トルクロホスメチル	171	N.D. ～ 10	31	2,000	未審議	0	0	0
113	ナブロパミド	57	N.D. ～ 2	5	300	6,800	0	0	0
114	ニコスルフロシ	4	N.D.	0	未審議	98,000	0	0	0
115	ニテンピラム	3	N.D.	0	14,000	110	0	0	0
116	バクロブトラゾール	15	N.D.	0	530	25,000	0	0	0
117	バリダマイシンA又はバリダマイシン	36	N.D.	0	12,000	100,000	0	0	0
118	ハロスルフロシメチル	73	N.D. ～ 2	2	2,600	50	0	0	8
119	ピカルブトラゾクス	12	N.D.	0	610	340	0	0	0

農薬名		調査検体数	検出濃度範囲 ($\mu\text{g/L}$) ^{注1}	検出検体数	指針値($\mu\text{g/L}$) ^{注2}		指針値超過検体数		超過不明 検体数 ^{注4}
					水濁	水産	水濁	水産	
120	ビスピリバックナトリウム塩	10	N.D.	0	未審議	12,000	0	0	0
121	ビフェントリン	68	N.D.	0	260	0.058	0	0	5
122	ヒメキサゾール又はヒドロキシシソキサゾール	57	N.D.	0	1,000	28,000	0	0	0
123	ピラクロストロビン	38	N.D.	0	900	6	0	0	0
124	ピラジフルミド	2	N.D.	0	550	1,600	0	0	0
125	ピラゾスルフロンエチル	11	N.D. ～ 0.6	1	200	8.7	0	0	0
126	ピラフルフェンエチル	6	N.D.	0	4,500	8.2	0	0	4
127	ピリプチカルブ	36	N.D.	0	230	100	0	0	0
128	ピリプロキシフェン	8	N.D.	0	2,600	75	0	0	0
129	ピリベンカルブ	24	N.D. ～ 0.006	3	1,000	600	0	0	0
130	ピリミノバックメチル	8	N.D.	0	500	59,000	0	0	0
131	ピリミホスメチル	3	N.D.	0	未審議	0.31	0	0	0
132	ピロキサスルホン	128	N.D. ～ 24	38	500	7.4	0	5	0
133	ピロキロン	8	N.D.	0	500	33,000	0	0	0
134	フィプロニル	20	N.D.	0	5.0	0.24	0	0	0
135	フェントロチオン又はMEP	143	N.D. ～ 4	9	130	未審議	0	0	0
136	フェノキサスルホン	52	N.D. ～ 1	4	4,500	9.3	0	0	0
137	フェノプカルブ又はBPMC	33	N.D.	0	340	19	0	0	0
138	フェリムゾン	7	N.D.	0	500	6,200	0	0	0
139	フェントエート又はPAP	8	N.D.	0	77	0.77	0	0	0
140	フサライド	16	N.D.	0	未審議	870	0	0	0
141	ブタクロール	12	N.D.	0	260	31	0	0	0
142	ブタミホス	39	N.D.	0	200	620	0	0	0
143	ブプロフェジン	8	N.D.	0	230	800	0	0	0
144	フラザスルフロン	52	N.D.	0	300	170	0	0	0
145	フラメピル	25	N.D. ～ 0.1	1	100	1,400	0	0	0
146	フルオキサストロビン	10	N.D.	0	390	470	0	0	0
147	フルキサピロキサド	84	N.D. ～ 42	13	550	290	0	0	0
148	フルジオキシソニル	54	N.D.	0	8,700	770	0	0	1
149	フルセトスルフロン	5	N.D. ～ 3.3	1	1,000	79,000	0	0	0
150	フルトラニル	88	N.D. ～ 1	1	2,300	3,100	0	0	0
151	フルベンジアミド	97	N.D. ～ 4	2	450	58	0	0	0
152	フルボキササム	118	N.D. ～ 2	3	210	2,300	0	0	0
153	フルルプリミドール	1	N.D.	0	390	11,000	0	0	0
154	フレチラクロール	8	N.D.	0	470	29	0	0	0
155	プロジアミン	65	N.D.	0	1,700	4.6	0	0	5
156	プロシミドン	11	N.D.	0	930	4,200	0	0	0
157	プロバモカルブ塩酸塩	46	N.D.	0	7,700	100,000	0	0	0
158	プロビコナゾール	99	N.D. ～ 0.001	6	500	5,600	0	0	0
159	プロビザミド	184	N.D. ～ 44	28	500	4,700	0	0	0
160	プロビネブ	83	N.D.	0	未審議	210	0	0	0
161	プロヘキサジオンカルシウム塩	3	N.D.	0	5,300	93,000	0	0	0
162	プロベナゾール	1	N.D. ～ 0.001	1	200	2,700	0	0	0
163	プロマシル	8	N.D.	0	500	270	0	0	0
164	プロメトリン	8	N.D.	0	700	350	0	0	0
165	プロモブチド	8	N.D.	0	1,000	4,800	0	0	0
166	フロラスラム	18	N.D. ～ 1	2	未審議	94	0	0	0
167	ヘキサコナゾール	88	N.D. ～ 1.5	5	120	2,900	0	0	0
168	ベノミル	29	N.D. ～ 14	1	200	350	0	0	0
169	ベルメトリン	127	N.D. ～ 1	2	1,000	1.7	0	0	4
170	ベンシクロン	392	N.D. ～ 8	28	1,400	1,000	0	0	0
171	ベンジルアデニン又はベンジルアミノプリン	2	N.D.	0	1,600	19,000	0	0	0
172	ベンズピリモキサン	2	N.D.	0	未審議	2,200	0	0	0
173	ベンスルタップ	21	N.D.	0	900	200	0	0	0
174	ベンスルフロンメチル	8	N.D.	0	5,000	560	0	0	0
175	ベンタゾンナトリウム塩又はベンタゾン	13	N.D. ～ 1.1	1	未審議	88,000	0	0	0
176	ベンチオピラド	45	N.D.	0	2,000	560	0	0	0
177	ベンディメタリン	174	N.D. ～ 1	1	3,100	140	0	0	6
178	ベンフルフェン	69	N.D. ～ 10	29	530	100	0	0	0
179	ベンフルラリン又はベスロジン	32	N.D.	0	100	29	0	0	0
180	ベンフレセート	8	N.D.	0	690	21,000	0	0	0
181	ホサロン	8	N.D.	0	50	0.73	0	0	0
182	ボスカリド	81	N.D. ～ 1	2	1,100	5,000	0	0	0
183	ホスチアゼート	9	N.D.	0	未審議	230	0	0	0
184	ホセチルアルミニウム又はホセチル	69	N.D. ～ 0.6	2	23,000	28,000	0	0	0
185	ホラムスルフロン	82	N.D. ～ 1.4	3	13,000	97,000	0	0	0
186	マンゼブ	48	N.D.	0	未審議	120	0	0	0
187	マンデストロビン	8	N.D.	0	5,000	1,200	0	0	0
188	ミクロブタニル	7	N.D.	0	630	9,700	0	0	0

農薬名		調査検体数	検出濃度範囲 ($\mu\text{g/L}$) ^{注1}	検出検体数	指針値($\mu\text{g/L}$) ^{注2}		指針値超過検体数		超過不明 検体数 ^{注4}
					水濁	水産	水濁	水産	
189	ミルベメクテン	1	N.D.	0	700	10	0	0	0
190	メコプロップカリウム塩又はMCPPカリウム塩、 メコプロップジメチルアミン塩 又はMCPPジメチルアミン塩、 メコプロップイソプロピルアミン塩及び メコプロップPカリウム塩 (4農薬:メコプロップ)	135	N.D. ～ 39	9	470	81,000	0	0	0
191	メソトリオン	14	N.D.	0	70	43,000	0	0	0
192	メソミル	8	N.D. ～ 1	1	未審議	15	0	0	0
193	メタミホップ	13	N.D.	0	110	280	0	0	0
194	メタムアンモニウム塩(カーバム)及び メタムナトリウム塩(カーバムナトリウム塩) (2農薬:メタム)	3	N.D.	0	100	200	0	0	0
195	メタラキシル及びメタラキシルM (2農薬:メタラキシル)	132	N.D. ～ 0.1	2	580	95,000	0	0	0
196	メチダチオン又はDMTP	8	N.D.	0	未審議	1.1	0	0	0
197	メトキシフェノジド	6	N.D.	0	2,600	3,700	0	0	0
198	メトコナゾール	62	N.D. ～ 59	2	500	2,100	0	0	0
199	メスルフロンメチル	5	N.D.	0	未審議	8,700	0	0	0
200	メミノストロビン	8	N.D.	0	420	4,800	0	0	0
201	メトラクロール及びS-メトラクロール (2農薬:メトラクロール)	54	N.D. ～ 34	12	2,500	230	0	0	0
202	メトリブジン	8	N.D.	0	未審議	230	0	0	0
203	メフェナセット	8	N.D.	0	100	320	0	0	0
204	メプロニル	53	N.D.	0	1,000	4,200	0	0	0
205	モリネート	8	N.D.	0	55	5,000	0	0	0
206	ヨードスルフロンメチルナトリウム塩	13	N.D.	0	未審議	610	0	0	0
207	リムスルフロン	12	N.D.	0	未審議	9,800	0	0	0
208	レナシル	9	N.D.	0	未審議	150	0	0	0
209	塩基性塩化銅 塩基性硫酸銅 水酸化第二銅 無水硫酸銅 硫酸銅五水和物 (5農薬:銅)	1	N.D. ～ 0.84	1	未審議	3.8	0	0	0
合計		10,916		749			0	8	224

注1： 検出濃度は、各調査機関により定量下限値が異なり、調査機関によっては必要な検出感度が得られていない場合がある。

注2： 指針値は令和2年3月27日時点のもの。指針値の「－」は、未設定のもの。色付きセルは、昨年度新たに設定された指針値。

注3： 1、3、21、30、49、50、65、190、194、195、201及び209の農薬は、複数の農薬を（ ）内の1つの成分として測定し、評価している。

注4： 分析の定量下限値が指針値を上回っていたため、指針値超過の有無が不明な検体数。

224検体は、すべて水産指針値で不明である。